

例題

円弧ARがあります。
 定点Pから最短距離となる位置を円弧AR上に作図してください。

。P

円弧AR

Hanabusa Facility Desing Office Ltd.

解答例

コマンドを使って作図

円弧AR上に、任意の点A、B、Cをとります。

▽

<各点間に線分を描く>

コマンド： [作成] ⇒ [線分]

1点目を指定： カーソルを、点Aに合わせクリックします。

次の点を指定： カーソルを、点Bに合わせクリックします。

点A—点B間に線分が描けました。①

次の点を指定： カーソルを、点Cに合わせクリックします。

点B—点C間に線分が描けました。②

<垂直二等分線を描く> (線分AB)

コマンド： [作成] ⇒ [構築線]

オプションの「角度」を使用します。「A」と入力して [Enter] キーを押します。

オプションの「参照」を使用します。「R」と入力して [Enter] キーを押します。

線分オブジェクトを選択： カーソルを、線分ABに合わせクリックします。

構築線の角度を入力： 「90」と入力して [Enter] キーを押します。

通過点を指定： カーソルを、線分ABの midpoint に合わせクリックします。

[Enter] キーを押します。線分 l とします。③

▽

<垂直二等分線を描く> (線分BC)

コマンド： [作成] ⇒ [構築線]

オプションの「角度」を使用します。「A」と入力して [Enter] キーを押します。

オプションの「参照」を使用します。「R」と入力して [Enter] キーを押します。

線分オブジェクトを選択： カーソルを、線分BCに合わせクリックします。

構築線の角度を入力： 「90」と入力して [Enter] キーを押します。

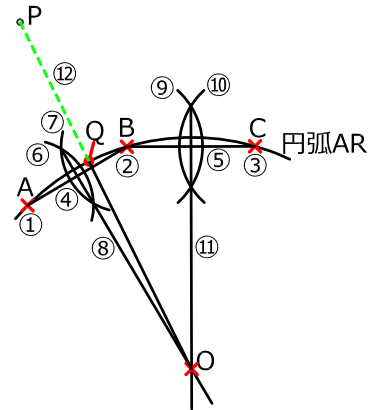
通過点を指定： カーソルを、線分BCの midpoint に合わせクリックします。

[Enter] キーを押します。線分 m とします。④

線分 l と線分 m との交点が、円弧ARの中心点です。中心Oとします。⑤

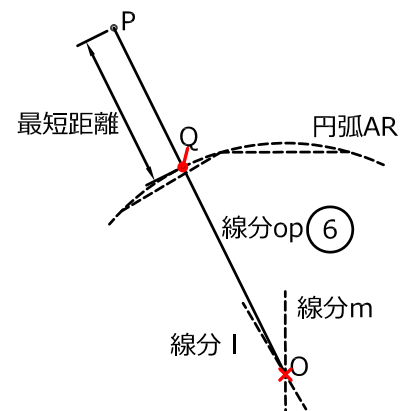
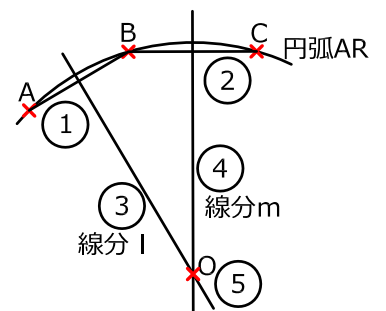
定点Pから中心Oまで線分を描きます。線分OPとします。⑥

【作図】



円弧ARと線分OPとの交点Qが円弧上の位置です。
 PQ間が最短距離となります。

。P



線分OPと円弧ARとの交点をQとします。

定点Pから円弧上の交点Qまでの、
 距離PQが最短距離となります。

終了